

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0801009

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	8 子育て・子育ての充実	事業優先度	B	
単位施策	2 「子育て」支援の強化	政策事務分類	2 単独自治事務(個別計画)	
事業名	保育所給食調理業務委託事業	見直し年度		
事業期間	平成22年度～平成24年度	担当課	8 保育所	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	委託契約数		#N/A	
事業目標	1契約	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	1	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計画内容	保育所給食調理業務の委託			調理業務委託	調理業務委託	調理業務委託	
	事業費(千円)	65,979	0	0	21,993	21,993	21,993
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	2,000			1,000	1,000	
一般財源	63,979			21,993	20,993	20,993	
実績事業費	事業費(千円)	60,146	0	0	20,120	20,107	19,919
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	21,735			7,223	6,275	8,237
一般財源	38,411			12,897	13,832	11,682	
関連事項	(特定財源の詳細等) 児童運営費保護者負担金 保育所職員等給食費負担金	【評価・実績】	(実施内容等)  ※前年度評価結果	(実施内容等)  ※前年度評価結果	(実施内容等) 給食調理業務の民間委託を実施 【昼食、おやつ等調理業務、館内一部清掃業務、児童に対する食育】  ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 給食調理業務の民間委託を実施 【昼食、おやつ等調理業務、館内一部清掃業務、児童に対する食育】  ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値			1契約	1契約	1契約
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	91%	91%	91%
		全体達成率	0%	0%	30%	61%	91%
		事業進捗状況			☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆

事業名	保育所給食調理業務委託事業	評価者 管理職 職氏名	保育所長	豊田通敏
		評価者 作成者 職氏名	児童保育係長	斉藤智美

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	保育所入所児童及び職員	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	安全な給食の提供及び食育効果	
【抱える課題やニーズは】	保育所運営に係る調理業務の効率化及び給食の安全性	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	保育所給食における安全及び効率の維持並びに労務管理業務量の削減	① 指標の数値化は困難であるが、衛生管理等が徹底されており、事業の成果はほぼ達成されている。	目標年度	
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	より安心、安全な給食提供体制の維持と、業務全般を民間委託することにより必要な人的配置の確保と労務管理業務の削減を図る。	② 委託契約数	目標値	平成24年度 1契約
			実績値	1契約
			達成度	100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	給食調理業務の民間委託	昼食、おやつ、行事食調理、食育、施設の一部清掃について業務委託を行った。保育所職員と委託会社との給食関係会議を毎月開催し、食事内容等の評価や検討を行っている。		
	給食関係者の定期的会議	保育所職員(栄養士含む。)と委託会社との給食関係会議を毎月開催し、食事内容等の評価や検討を行っている。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	保育所では、国の「保育所における食育に関する指針」を参考に、保育の一環として食育を位置付けており、給食を通して取り組んでいる。この業務は、保育所業務の効率化、専門性の高さ等の理由から専門業者に委託することが最善と考えている。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	業務委託したことにより、委託業者の持つ実績及び経験が生かされ、また、メニューも豊富になり児童や職員に好評を得ている。衛生及びアレルギー対応関係では、給食業務を委託して以来特に問題となった事例がなく、安全な給食が提供されている。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	会社派遣の専任栄養士の常勤により現場の声がダイレクトに反映された献立となり、同時に事務処理の迅速化が図られている。また、調理員の代替職員の配置が必要に応じてスムーズに行われ、労務管理の効率化が図られている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input checked="" type="checkbox"/> 人員削減	
	<input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

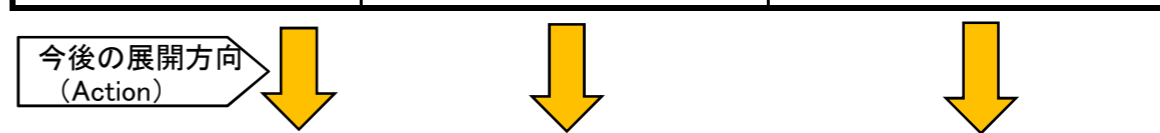
公平	判断の理由	0歳の離乳食から5歳児まで、年齢又は時節に応じた給食を入所児全員に提供している。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
給食の安全、衛生や栄養等の質の確保が図られており、保育業務における食育の円滑な運営が実行されている。		



継続/現状維持		
委託して3年が経過しており、今まで大きな問題もなく業務としては良好である。今後も、この3年間を振り返り、改善できるものはしていくことで、業務の充実を図っていく。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止